

横浜さんぽの新たな視点を発掘！

展示会・まちあるきイベント

「横浜まちあるき博覧会」2月28日開催



横浜の今と昔を写真で伝える「横濱今昔写真」（代表：島田 翔陽）は、令和8(2026)年2月28日(土) 10:00～17:00、横浜日本大通り「Kosha33・LOCAL BOOK STORE kita.」にて、展示会・まちあるきイベント「横浜まちあるき博覧会」を開催いたします。

安政6(1859)年から現在に至るまで、急速に発展を遂げてきた国際港都横浜。160年の時を経たまちの中には、歴史の中から零が落ちるように生まれた“横浜ならでは”的魅力が様々なところに存在しています。当イベントでは、横浜を拠点に地域の魅力発掘やまちあるき活動を行う若手団体が大集合。定番の有名スポット以外にも目を向け、何気なく通りすぎる街並みが特別になる、横浜散歩の新しい視点をお届けします。

展示ブース～日本大通りから始まる、まだ知らない横浜の世界～

会場内の展示ブース入口には、出展する5団体それぞれが考える、会場のある日本大通りの“魅力ポイント”を紹介する共同展示を設置。まちあるきにおけるそれぞれの“視点”を体験した後、各団体が設けた展示ブースをご覧いただけます。

＜お問い合わせ先＞

横濱今昔写真 担当 島田 TEL: 090-9309-5837 MAIL: maruni.yokohama@gmail.com

参加団体と展示の概要は以下の通り。

① 横濱今昔写真 「横濱今昔写真展～横濱遊覧写真帖～」

横浜の今と昔、まったく同じ場所で。横浜の古写真と現在の景色を見比べて、街の歴史と魅力に迫る“今昔写真”を紹介する団体。



明治大正時代・昭和時代の観光書籍をモチーフにした ZINE『横濱遊覧写真帖』を発売するにあたり、本書に収録されたまちあるきルートに基づく今昔写真を展示いたします。展示する古写真は、各時代の当時物になります。

HP → <https://www.yokohama-konjakushashin.com>

SNS → @yokohama.meiji.romantic (Instagram)

② 一般社団法人あるっこ 「おさんぽ視展」

散歩を楽しむ視点が詰まった ZINE『'まち'と'わたし'とちいさなトキメキ』の販売や、まち歩きの視点を体感できる展示を行います。さらに、参加型のまち歩き企画やお写んぽコーナーも予定しています。



HP → <https://www.arukko.com>

SNS → @arukko_(Instagram)

③ 下町編集室OKASHI 「横浜の下町、ごちゃまち展」

横浜の下町・関外エリアのローカルな魅力を発信する『ごちゃまち』の展示販売のほか、今年25歳となるメンバーがこれまで訪れたまちや触ってきた言葉を振り返るZINE『25』も販売します。まちあるきでは、関内のクリエイティブな拠点を巡るツアーを予定しています。



HP → <https://okashi-yokohama.com>

SNS → @okashi_yokohama (Instagram)

④ 株式会社ぐるり 「クイズ型スタンプラリーで巡る横浜開港の歴史」

まちの城郭や寺社、史跡などの歴史資源に特化してイラストマップ上に集約し、博物館のような音声ガイドや、ボランティアガイドの方などの解説を聞くことができるサービス『GURURI』を運営。会場周辺では、横浜の開港や「もののはじめ」の歴史を伝える史跡などを紹介しています。

訪問スタンプの取得と、音声を聞きながら答えることができるクイズラリーを開催！指定されたスポットを巡るとプレゼントも！？



HP → <https://gururi-ip.com>

<お問い合わせ先>

横濱今昔写真 担当 島田 TEL : 090-9309-5837 MAIL : maruni.yokohama@gmail.com

⑤ 神奈川大学歴史研究会

研究会で発行している部誌の展示と販売を行います。すでに刊行済みの部誌vol.1は、「英語の“なぜ？”を英語史から解き明かす」記事や「クジラはなぜカラ呼吸に進化しなかったのか」といった自然史の考察、さらに戦史・地域史として「『偉勲の戦士』上原重雄と慰靈碑」、人類史を扱う「旧人類と新人類」など、ジャンル横断で“知的な読み物”として楽しめる一冊です。本イベントに向けて2冊目も鋭意制作中です！



HP → <https://jinreki.jp>

note → https://note.com/jinreki_ku

SNS → @jinreki_ku (Instagram)

まちあるき企画 ～新しい視点でめぐる横浜の街～

会場周辺では、横浜を拠点に活動する団体による「まちあるき企画」を実施します。歴史や雰囲気、まちに暮らす人など、それぞれの団体ならではの視点で案内されるまちあるきは、いつもの横浜を少し違った角度から楽しめる内容です。観光で訪れた方も、地元に暮らす方も、街の魅力を再発見し、横浜との距離が少し近くなるような時間をお届けします。



①「セントラル関内の未来をあるく」 presented by 下町編集室 OKASHI

11:00～13:00頃（定員 15名）

関内エリアに所在するクリエイティブ施設やそこで働く“人”をめぐり、今後の路上・空間の活用、歩きたくなるような未来のまちづくりについて考えます。予定ルートは以下の通り。

会場→秦生ビル→秦生ポーチ・フロント→BASEGATE 横浜関内→大通り公園→会場（約2km）

②「横濱レトロ散歩～横浜三塔と喫茶巡る～」 presented by 一般社団法人あるっこ

14:00～15:30頃（定員 15人）

横浜三塔をめぐりながら、路地やレトロ喫茶を観察するまち歩き。観光地の裏側に残る、横浜らしい時間と風景を拾い集めます。予定ルートは以下の通り。

会場→コーヒーの大学院→横浜税関→神奈川県庁→横浜市開港記念会館→カフェドウラプレス
→カフェドラペ→山下公園（約3km）

料金は各回 **500円** となります。

人数把握のため、イベントサイトからご予約ください。 <https://yokohamakon.peatix.com>
お支払いは現地でお願いいたします。



＜お問い合わせ先＞

横濱今昔写真 担当 島田 TEL: 090-9309-5837 MAIL: maruni.yokohama@gmail.com

イベント概要

【会場】 「Kosha33」・「LOCAL BOOK STORE kita.」

横浜市中区日本大通 33 神奈川県住宅供給公社ビル 1 階

みなとみらい線「日本大通り駅」より徒歩 3 分

JR・市営地下鉄ブルーライン「関内駅」より徒歩 8 分

【日時】 2026 年 2 月 28 日 10:00~17:00

【料金】 入場・展示観覧無料

※まちあるき参加各回 500 円

【主催】 横濱今昔写真 | 横濱今昔文庫

【協賛】 関内イノベーションイニシアティブ株式会社

<https://kii-net.jp/>

イベントサイト→ <https://yokohamakonja.peatix.com>

まちあるき予約ページ→ <https://yokohamakon.peatix.com>

横濱今昔写真 について

令和 3(2021)年設立。横浜の今と昔、まったく同じ場所で。横浜の古写真と現在の景色を見比べて、街の歴史と魅力に迫る“今昔写真”を紹介する団体。横浜日本大通りのシェア型書店「LOCAL BOOK STORE kita.」内では、横浜関連書籍専門書店「横濱今昔文庫」を運営中。

【概要】

横濱今昔写真 | 横濱今昔文庫

代表：島田 翔陽

HP : <https://www.yokohama-konjakushashin.com>

SNS : @yokohama.meiji.romantic (Instagram)



@YOKOHAMA.MEIJI.ROMANTIC

Instagram



web サイト



【連絡先】

TEL : 090-9309-5837

MAIL : maruni.yokohama@gmail.com

<お問い合わせ先>

横濱今昔写真 担当 島田 TEL : 090-9309-5837 MAIL : maruni.yokohama@gmail.com